

ディーラーの独り言（2018 年 1 月 16 日）

◆本日の予想レンジ

ドル円 110.05～111.00

前週から続くユーロ高主導によるドル安が止まらない。昨日の東京時間でもドル円は早朝こそ 111 円台前半で推移していたものの、東京株式市場が寄り付くと前週の安値を割り込み、ポイントだった昨年 11/27 の安値 110 円 85 銭もあっさり割り込んでしまった。昨日は日銀の「10 年超 25 年以下」と「25 年超」の国債買入れオペレーションが予定されていたが、1/9 の同オペレーションでの買入れ減額が今回の円買いの流れになった発端とみていたので注目していた。結局、買入れ額の減額はなかったが、ドル円は依然として安値圏での動きが続いた。午後に入ると高値圏で推移していたユーロドルがストップを巻き込んで前週の高値を超えて上昇したことをきっかけにドル円は安値を更新した。減額がなければドル円も幾分反発すると考えていたので、その後の下落は想定外だった。結局ドル円はニューヨーク時間に 110 円 32 銭まで下落、チャート上でもヘッドアンドショルダーを形成し、完全に下向きの流れだ。マーケットは日本、欧州金融当局の出口戦略を材料にした動きが継続中だが、現時点では欧州 ECB の動向に敏感に反応している。ユーロドルが高値を追う中でドル円は上値が重く、戻り売りに徹したポジショニングが賢明だろう。110 円 85 銭超えまで戻れば一旦ショートに傾けたい。

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。